

OHP18H

MNB-Jシリーズ用過励磁 / 弱励磁電源

OHP18H形電源は、二電圧切換方式による過励磁・弱励磁電源です。

過励磁により、特に大型のMNB-Jシリーズ無励磁作動ブレーキのアーマチュア吸引を早くすることができ、ブレーキの作動を早くすることができます。

弱励磁により、ブレーキの温度上昇や消費電力を低減できます。



①仕様

方式.....单相全波整流二電圧切換式

入力電圧.....AC200V \pm 10% 50/60Hz

出力電圧・電流 (AC200V入力時)

過励磁.....DC180V 7.5A以下
全波整流未平滑

保持.....DC24V 1A以下
全波整流未平滑

過励磁時間.....350 \pm 20msec

質量.....2.3kg以下

適用負荷.....MNB-Jシリーズ無励磁作動ブレーキ
定格DC72V 130W以下

出力制御.....外部接点による全負荷電流開閉式

開閉頻度.....20回 / 分以下

使用周囲温湿度...0~40 25~85%RH
(結露無きこと)

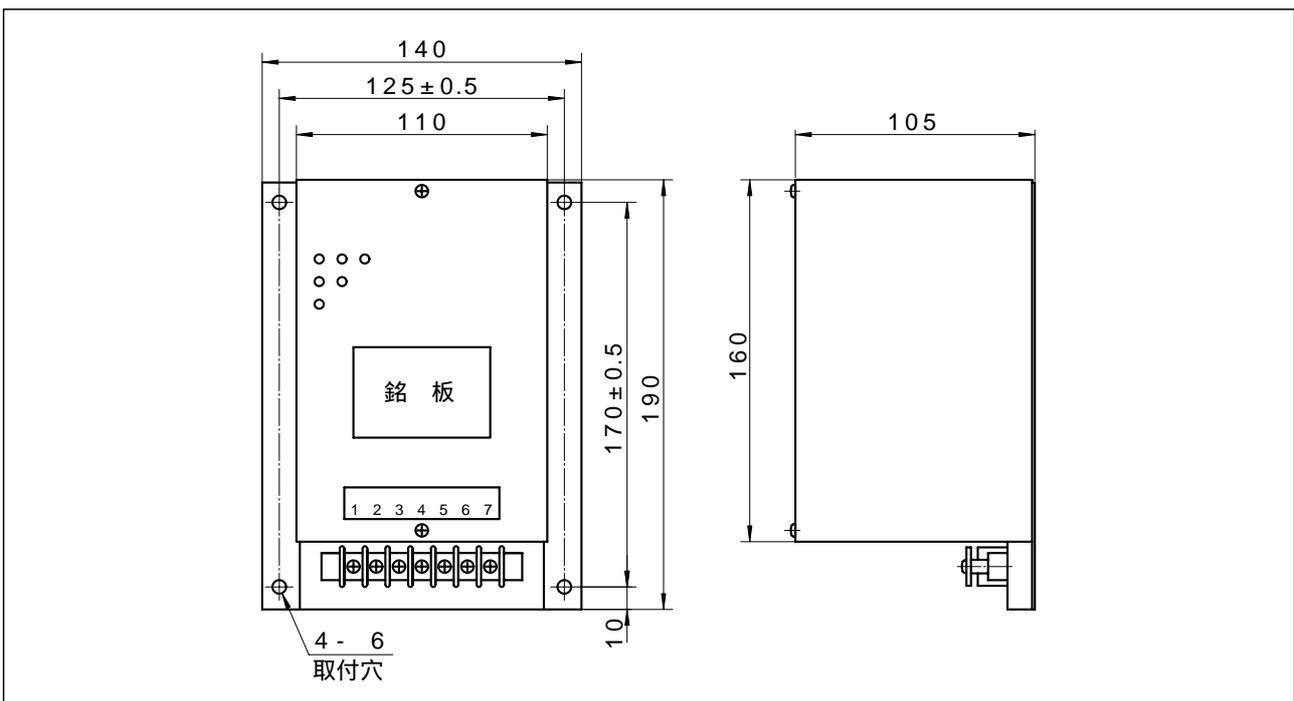
保存周囲温湿度...-10~70 25~90%RH
(結露無きこと)

絶縁耐力.....AC1500V 50/60Hz 1分間
入力一括と3番端子 / ケース間
出力一括と3番端子 / ケース間
制御接点入力一括と3番端子 / ケース間

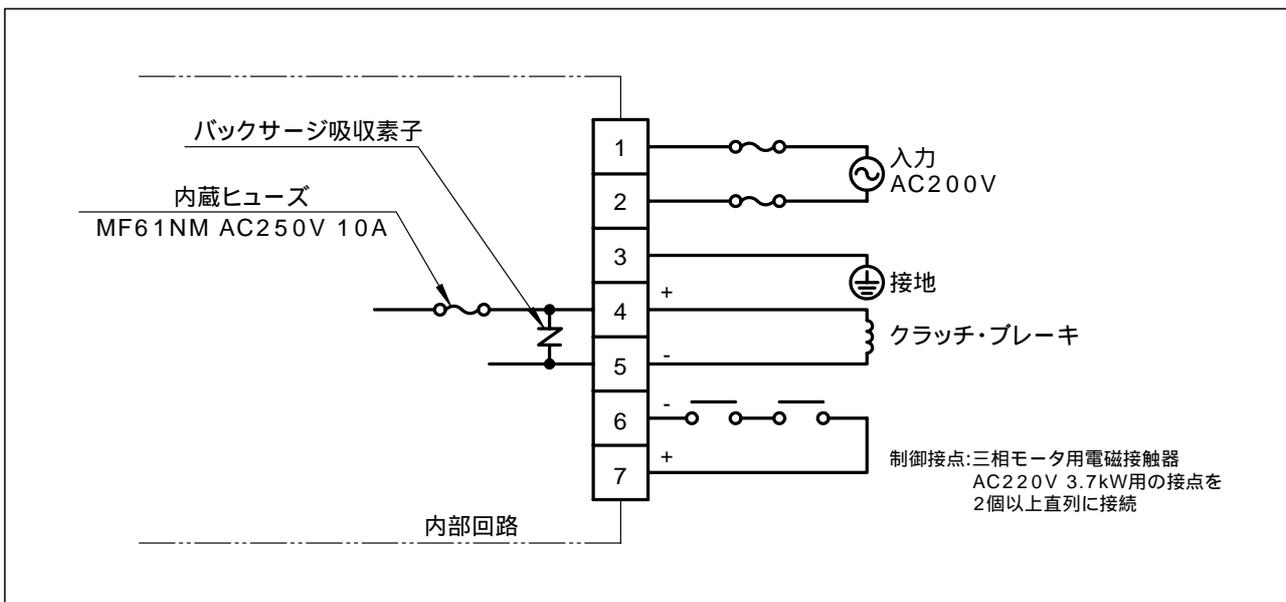
絶縁抵抗.....DC500Vメガにて100M 以上
入力一括と3番端子 / ケース間
出力一括と3番端子 / ケース間
制御接点入力一括と3番端子 / ケース間

表面処理.....焼付け塗装 マンセル7.5BG5/2

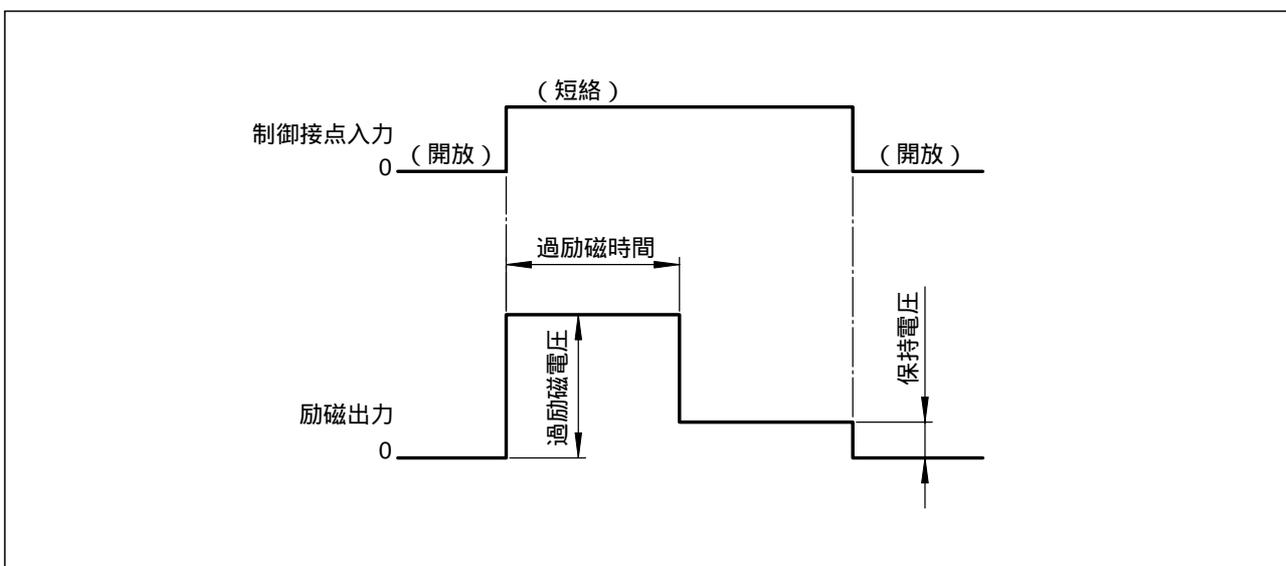
②寸法



③ 接 続



④ 動 作



この電源はMNB-Jシリーズ無励磁作動ブレーキ用の過励磁・弱励磁保持切換式です。

AC入力電圧を入力した状態で制御接点を短絡すると、過励磁電圧を出力して過励磁時間経過後に保持電圧に切り換ります。

制御接点を開放すると励磁出力を解除します。

制御接点を短絡した状態でAC入力電圧を解除した場合は、励磁出力を解除しますが、アーマチュアの積放が交流切りと同様に遅くなりますので使用できません。

⑤ 使用上の注意

- (1) 安全のために必ず3番端子を接地して下さい。
- (2) AC入力側にヒューズ、サーキットプロテクタなどの保護装置を接続して下さい。
- (3) 6、7番端子間で直流誘導出力（全電流）を直接開閉しますので、接点には三相モータ用電磁接触器 AC220V 3.7kW用の接点を2個以上直列に接続して下さい。
- (4) この電源はインバータ出力電圧の入力はできません。入力すると電源が破損します。
- (5) この電源はクラッチ・ブレーキ用のバックサージ吸収素子を内蔵していますので、外部回路に接続する必要はありません。